

第70回日本ハンドボール選手権大会（男子の部）

戦況用紙

日時 2019年2月1日（金）

場所 山鹿市総合体育館（Aコート）

回戦 準々決勝

A 19 大同特殊鋼（JHL） ○ 30 $\left(\begin{matrix} 16 - 9 \\ 14 - 13 \end{matrix} \right)$ 22 ● トヨタ自動車東日本（JHL）

戦況	前半	大同特殊鋼は、立ち上がりから東江の個人技と朴のパワフルなポストシュートで着実に加点する。一方、東日本は藤村の速攻や堤のミドルシュートなどで追いかけるが、大同・千々波、朴を中心とした高さのあるディフェンスに苦戦、なかなか得点を重ねることができない。守備においても、大同特殊鋼のCB東江とPV朴、加藤のセンターラインを攻略できず、ズルズルと失点を重ねてしまう。17分過ぎにタイムアウトをとるが、大同特殊鋼の勢いを止められず、7点のビハインドで前半を終了する。
	後半	後半に入っても、大同はNo.20東江の4連取などの活躍で得点を重ねる。東日本もNo.14佐藤のミドルシュートなどで必死に食らいつくが、GKNo.12久保の好セーブもあり、大同のワントップディフェンスをなかなか攻略できない。終始大同ペースのままゲームは進み、点差が縮まらないまま8点差でタイムアップとなった。大同No.20東江の11得点の活躍が目立った。

記入者

三村 圭司